

労働図書館新着情報

今月の図書紹介

①山田寛久著『なぜ僕はここで働くのか』ダイヤモンド社

(2021年1月刊, 231p, 四六判)

著者は東京大学に半年入学したものの中退し、世界で通用する人材になるため、米ハーバード大へ入学。就職では新卒のエンジニアとして、米巨大テック5社GAFAMの1社、Googleで内定をもらう。しかし、最終的には斬新なビジネスモデルや製品を開発する力を持つ企業形態、スタートアップを選ぶ。業務管理ツールを扱う中堅スタートアップに出会ったからだ。なぜ大企業に入れたのに、中小を選んだのか。なぜ入社直後にもかかわらず、日本法人を任ずる企業に入ったのか。著者は、中小企業は間違いも犯すが、それは技術的にもおもしろい挑戦ができる証しだと評価。「フリーミアム」という新しいビジネスモデルを使った日本での事業展開にもひかれたようだ。

著者の会社もシリコンバレーに本社を置く。同社はよい製品を作るために必要なシンプルかつパワフル(多機能)な考えを重視。さらに業界標準(デファクトスタンダード)になることを目標にし、利用者からのフィードバックを届きやすくし、それをもとによりよい製品を作ることを目指しているのが魅力だと著者は解説する。

②八代尚宏著『日本的雇用・セーフティーネットの規制改革』

日本経済新聞出版 (2020年12月刊, 215p, 四六判)

一貫して雇用分野の規制改革を唱えてきた著者の最新刊。今回はこうした改革が対象とする労働市場と社会保障について、日本的雇用慣行や非正規社員問題、高齢者雇用、女性労働、全世代型社会保障の見直しを提言している。従来の日本の働き方で一般的だったメンバーシップ型については、過去の高い経済成長期には合理的であったものの、今後の少子高齢化社会ではジョブ型の働き方が適するケースが少なくないと指摘。そのうえで非正規社員問題を一掃するには、表裏一体の関係にある正規社員の働き方も変えなければならないと強調する。

高齢者雇用ではエイジフリー(年齢不問)を基本として目指す。女性労働に関しては、男性の育児休業促進が必要であり、そのための規制緩和が求められると説く。一方、社会保障改革では、「子ども保険」の設立で保育の福祉からサービスへの転換が不可欠だと主張。

日本でも最近注目を集めている解雇の金銭解決も取り上げ、十分な補償金なしに解雇されている中小企業労働者にとって大きな利益をもたらす政策であると展望している。

(日本十進分類[NDC]順に掲載)

主な受け入れ図書

(2021年2月-2021年3月労働図書館受け入れ)

③角田陽一郎著『なぜ僕らはこんなにも働くのだろうか?』

アスコム (251頁, 四六判)

④原マサヒコ著『トヨタの非常識な仕事のルール』

三笠書房 (262頁, 文庫判)

⑤露木利行ほか著『人事労務担当者の勘違いあるあるQ&A』

第一法規 (x+272頁, A5判)

⑥片桐あい著『テレワークで部下を育てる』

青春出版社 (190頁, A5判)

⑦榎本あつし著『評価をしない評価制度』

アニモ出版 (221頁, A5判)

⑧出口治明ほか著『あなたの会社、その働き方は幸せですか?』

祥伝社 (270頁, 四六判)

⑨永野仁著『日本の高齢者就業』

中央経済社 (ii+v+245頁, A5判)

⑩和田耕太郎ほか著『経営×ファイナンス:ポストコロナのキャリア戦略』

ロギカ書房 (20+199頁, 四六判)

⑪野原蓉子監修『ハラスメント大全』

青春出版社 (217頁, 四六判)

⑫大内伸哉ほか共著『同一労働同一賃金最高裁5判決と企業対応』

日本法令 (103頁, B5判)

労働図書館 <https://www.jil.go.jp/lib/index.html>

当図書館は、社会科学関係書を中心に和書126,779冊、洋書33,015冊、和洋の製本雑誌27,479冊を所蔵している日本有数の労働関係の専門図書館です。

労働関係の分野には、労働法、労働経済、労働運動、雇用職業、女性労働、パート派遣、高齢者労働、障害者労働、外国人労働、社会福祉などがあり、これらで、蔵書の半数以上を占めています。このほかにも、経済書をはじめ経営学、心理学、教育学、社会学など関係分野に及んでいます。また、和雑誌(244種)、洋雑誌(139種)、紀要(501種)、組合機関誌・紙を受け入れています。

特色としては、厚生労働省をはじめとする官公庁発行の統計類などの逐次刊行物、経団連など経営者団体の刊行物や民間研究機関刊行物、社史があり、労働組合に関しては、労働運動史、ナショナルセンターや産業別組合の大会資料などを継続的に収集しています。洋書については、特に国際労働機関(ILO)総会の議事録や経済協力開発機構(OECD)の刊行物、各国政府の労働統計書などを収集して閲覧に供しています。特殊コレクションとしては、戦前・戦後を通して歴史的に貴重な労働組合の原資料を収集、提供しています。

所在地:〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23

開館時間:9:30~17:00

休館日:土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始(12月28日~1月4日)、その他

電話番号:03(5991)5032 / FAX:03(5991)5659

利用資格:どなたでもご自由にご利用できます

貸出:和書・洋書とも2週間、5冊までです

※身分証明書(運転免許証など)をお持ちください

レファレンス・サービス:図書資料の所在調査などのサービスを行っています



※現在、新型コロナウイルス流行の影響で臨時閉館している場合があります。開館情報はHPでご確認下さい。